



確かな学力の向上をめざして【4月】

どの子どもも「楽しく学校生活を送りたい」、「楽しく学習したい」、「勉強がわかるようになりたい」と思っています。子どもたちの充実した学校生活のために、教師が心がけなければならないことを再確認しましょう。

■教師の姿勢 4つのポイント

1 児童生徒の理解に努める！

- 子どもたちと過ごす時間を十分にとりましょう
- 一人一人の表情に目を向け、その変化を捉えましょう
- 一人一人に寄り添うために、教師から意図的に声をかけましょう
- 話をするときには、「聞き上手」になりましょう
「仕事の手を止める」「体を正面に向ける」「相づちをうつ」等



休憩時間は
何をして過ごして
いるのかな？

誰と一緒
に過ごし
ているの
かな？



2 児童生徒が主体的に学び、共に生活できる環境をつくる！

- 教室環境を整え、気持ち良く過ごすことのできる空間をつくりましょう
 - ・子どもと一緒に整理整頓をすることが大切です
- 学習のきまりを確認し、落ち着いて学ぶことのできる場をつくりましょう
- すべての子どもが活躍することのできる機会をつくりましょう
 - ・子どもが主体的に取り組みたくなる「仕掛け」が大切です



3 チームの一員であることを自覚する！

- どんな小さなことでも、「報告・連絡・相談」
しまししょう 【ほう・れん・そう】
 - ・情報を共有することで、一人の子どもを見る目が増えます
 - ・相談することで、より良い解決方法が見つかります
- メモをとる習慣を身につけましょう（記憶より「記録」）
 - ・子どもの様子の記録は、その後の指導に役立ちます
- 他の教職員の良いところを学びましょう
 - ・互いに高め合う教職員集団を目指しましょう
- 謙虚な気持ちを忘れず、困ったときには助言を求めましょう



4 授業を改善する！



子どもを
引きつける
魅力ある
授業にしよう！



- 定期的に、自分の取組を「チェック」してみましよう！
- 「学級づくり・人間関係づくりハンドブック」も御活用ください！

